

迎春

新型コロナウイルス感染症の影響が続いています。国民犠牲に、軍拡を進める政治を、変えていきましよう。



2023年

民報編集部

旧東田川郡役所及び郡会議事堂 国指定史跡に格上げ 青山崇

私は、今は山形市に住んでいる。穂積元文化記念館館長からの電話である。

旧郡役所と旧郡会議事堂が、県指定よりランク上の国指定史跡に、国文化財審議会が文科大臣に答申とのことだ。

国で同時に答申されたのは、城跡3、窯跡2、古墳1、本件の計7件である。

記念館職員一同様からも、さらに太田榮市氏からも同様の知らせを戴いた。

阿部公彦氏の尽力

これらの建造物の解

体に当って、保存修理

し後世に残すか否かで賛否両論があった。

「解体か保存か、庁内や議会でも意見が分かれ、最初は解体の方が優勢だった」（阿部公彦氏）

しかし、最終的に、文化財専門家の意見もあり、予算の目途がたつて両論一致し、解体保存修理工事が1989（平成元）年から95（同7）年に行われた。

旧郡役所・郡会議事堂は、88（昭和63）年に県有形文化財に指定され、修理保存費約8億円の半額を県が負担し、町負担が半額であ

った。

96（平成8）年7月1日に東田川文化記念館（略称：記念館）として開館した。

ほぼ同時期に、藤島郷土研究サークル（略称：郷研サークル）が生まれた。

主な目的に記念館の支援を上げ、今日も充実した活動をしている。工事から文化記念館開館まで、藤島町教委で担当者であった阿部公彦氏の尽力を上げなければならぬ。

現在も郷研サークル役員として活躍されている。（2面につづく）



旧東田川郡役所



旧東田川郡会議事堂



旧東田川電気事業組合

村の四季

28

鈴木重雄（八色木）

戦時体験の記録

昭和一桁生まれの私は、光と影に分かれた時代を生きてきた。

戦後は復興と繁栄の明るい色調が目立つ。

その豊かさは多くの犠牲の上に築かれたことを忘れてはならない。

あの戦争を、テレビや映画で見ると、感覚にならないように、次世代に語り継いでいきたいと思う。

私は昭和42年、旧八

栄島農協時代に同僚数人で鹿児島県知覧特攻

基地を見学し、若き特攻隊員が出撃までの短い期間、過ごされた思いを偲んだ。そして、「知覧特攻基地」知覧高女

などでしこ会編と、「若き特攻隊員と太平洋戦争」盛岡清美著を購読した。

その中から一部を要約、抜粋して紹介したい。

鳥浜とめさんのこと

鳥浜とめさんの食堂は、軍の指定食堂になっていた。

「おばさん、おばさん」と呼んでいた飛行兵たちがいつしか、「おかあさん」と呼びかけるようになった。

最前線基地の知覧に

来た以上、二度と再び両親と顔を合わせることはない

と覚悟していたからだろうか、とめさんは特攻隊員の気持ちを察して、呼びかけに快く応えてやった。

そして、出撃するまではできうる限りのことをしなくてはならな

いという気持ちにかられるのだった。

昭和18年、光山文博見習士官は、第一期生として知覧教育隊で操縦教育を受けた。

光山さんは朝鮮出身であったので、身寄りが無いと思い、とめさんは自分の息子のよう

に可愛かった。

昭和20年5月10日、

出撃前夜、歌を歌っている隊員たちと離れて

ただ一人、食堂の柱にもたれてぼんやり天井

を見ている光山少尉に、とめさんは「なんか歌わんね」と声をかけた。

はにかみやの光山さんは、帽子のひさしを鼻の下までおろして顔を隠し、低い声で歌い出した。

哀調を帯びたアリランの歌だった。

長い歴史の中で100年と平和な時代が続かなかつたという朝鮮民族の一人として、い

ろいろな苦悩を背負って生きてきたのだろうか。明日は異民族の戦争のために散っていく

数奇な運命に、哀しみに満ちた歌声が切々と胸に染みこんで、とめ

さんはたまらなくなつて泣き伏してしまつた。

光山少尉は歌い終わると、懐から朝鮮の布

地で織った黄色い縞の財布を取り出し、筆で「贈、鳥浜とめ殿 光山少尉」と書き、とめ

さんに贈った。

光山少尉は翌日、出撃したまま還らなかつた。

国指定史跡とは

さて国指定史跡とは何か。

日本の遺跡のうち、日本の歴史を正しく理解するうえで欠かせないものを史跡として指定し、保存し後世に引き継ぐもので、鶴岡市には、致道館、松ヶ岡開墾場、小国城(旧温海町)がある。

全国で有名なのは、「三内丸山遺跡」「吉野ヶ里遺跡」などである。

郡制度研究に一石

今回、郡役所と議事堂が国指定史跡になったのは何故なのか私見を述べる。

明治以降の近代の歴史で不十分であった郡制度研究に、一石を投じる歴史遺産であり、しかも創建当初の場所に現存していることも歴史的価値を高めたのである。

郡制度は1878(明治11)年の郡区町村編成法によって生まれたものである。

しかしスムーズに運ばず明治後半にできた県もある状態であった。

このような状況にあつて、郡役所、郡会議事堂を早期に造り、郡営電気事業を起し営業を進めた郡役所として、稀有なものと思われ、稀なものと思われる。

この点で、早坂清輔氏(郷研サークル)の郡営電気事業の研究は非常に貴重なものである。私たちも関係史料を

頑張れ受験生! 合格消しゴム進呈



12月28日から、長沼温泉ぼっぼの湯「食堂」で、「合格消しゴム」進呈(数量限定)。受験生とご家族はぜひご来店ください。

探し研究を深めると

もに(「東田川郡教育展覧会絵葉書」パソコンで発見)、全国の郡制研究を知る必要がある。

なお私は、最初の郡会議事堂は、ある写真から、郡役所のすぐ後にあつて郡長(初期は議長兼務)が、すぐ往復できるようになっていた

と推測している。

最後に皆川市長は、山形新聞17日付によると「答申を契機に多くの人に市の歴史と文化に一層の関心を持ってもらうことを期待したい」とコメントしている。私たちも郷土文化の研究や観賞を一層進めたい。

ひと

村山俊太郎・ひで夫妻

青山 崇

俊太郎と日本共産党 ①共産党に投票しよう



(第22回衆議院議員総選挙 - Wikipedia)

1945年12月帝国議会が解散(GHQ)解散・終戦解散等呼称し、翌1946年4月

バリ「共産党に投票しよう」である。獄中からひでへの手紙に、真実を書けず苦悶した俊太郎は、のびのびと人々に語ったことであろう。

『著作集』に収録されていないので、村山士郎著『村山俊太郎教育思想の形成と実践』から借用させていただく。

1, 今次総選挙の意義 敗戦によるポツダム宣言受諾による日本民主革命の第一歩であること。

2, 民主革命とは人

何も守れない

世の中を騒然とさせた、新しく取る防衛費の1兆円は、何時から取り始めるかは先送りした。何故か。理由は簡単・来春に統一選挙があるからなんだが、国民に丁寧の説明し、理解を得るんだとしているのは、そんな説明もするのだろうか。

▲自民党の国会議員には、反対の声がまだ大きいようだから。勿論俺など国民は、ミサイルを買ったの戦争は反対だから、また首相が時間を取るのだろうか。しかし、どんな話をされても、武力での平和はないんだ。

▲トマホークでは、絶対国民は護れないよ。何発かぶってみろ。相手を完全に潰す事は出来ないでしょ。だって反撃で狭い日本・火の海でしょうや。国民が逃げるところがあり

民の多数の利益を考慮して実行する世の中をつくることである。

3, 従って直接我々の生活を明るく幸に豊かならしめるか否かという問題に直結していること。

4, 成金候補(戦時利得犯罪人)と反動主義候補(軍国主義者)に対応、真偽の審判を国民の手によってなす最初の選挙であること。

5, 婦人と青年の力を政治に直結した選挙であり 国家再建の熱情を要求している意義

(つづく)



ますか。始まってしまえばどうなるか、ウクライナを見ればわかるでしょ。国民が逃げ場所がないんだから。▲あんなつたら、国を守る・国民を守るという事は何なんですかね。かつての空襲は、毎日毎晩、日本のどこかで受けていたんだ。最後が原爆だったんだ。

▲生活全体を外国に頼っているんだ。食料も自国で賄えるのは30数%なんだもんね。生産調整しながら強権発動ですか。先の戦争では、農家の蔵探しもしたんだ。それでも、戦地に食料は届かなかつたから、多くは飢えて命を落としたんだ。

▲鉄がないと言って家庭からは火箸まで、お寺の鐘まで供出だ。70数年前はこれをやったんだ。それで武蔵大和だと作つたが働かないで撃沈されたんだ。▲似たようなことをまたやるの? (石川)